

# 江別市消費者被害防止 ネットワークニュース No.4

【事務局】 江別市消費生活センター

〒067-8674 江別市高砂町6番地 江別市経済部商工労働課内

電話 011-381-1026

## ＝江別警察署からお知らせ＝

### アマゾンを装った架空請求メールにご注意！

5月中旬以降、各種インターネットサービスを提供する『アマゾン』を装って、架空の有料サイト利用料金等を請求しようとする不審メールの相談が多数寄せられています。

### 手口として・・・

- ◆あなたは〇〇サービスと契約しています
- ◆有料動画料金が未納です  
など・・・



窓口で連絡してしまうと

- 有料サイトの未納料金がある
- コンビニで電子マネーを購入して番号を教えてください

等と指示され、支払わなければ法的手続きをとるなどと不安を煽ってきます  
身に覚えがなければ、警察に相談してください。

江別警察署 011-382-0110

## ＝消費者被害防止ネットワーク会議から＝ 江別消費者協会 副会長 中井悦子

7月4日、今年度の第一回ネットワーク会議が江別市コミュニティセンターにおいて11団体15名の参加で行われ、(一社)北海道消費者協会消費生活相談員 萱場律子(かやばりつこ)氏から最近の悪質商法の講義を受けました。携帯電話に届く架空請求のメールや、支払いに使用されている電子ギフト券の実物を持参され、具体的な被害状況について詳しくお話しされました。その後、グループワークを行い、それぞれの立場で高齢者等の相談を受けたとき、自分はどんな行動をとればよいのかなどを話し合いました。

消費生活センターでは、悪質商法による被害や商品事故の苦情などの消費生活に関する相談に応じ、相談内容により問題解決のための助言や各種情報の提供を行います。また、必要に応じてあっせん等を行うこともあります。

## ＝健康福祉部介護保険課からお知らせ＝

### 「地域包括支援センター」はこんなところです。

地域包括支援センターは、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な支援を行うことにより、保健医療及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として市が設置する施設です。

当センターには、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが配置され、高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるように、介護予防、必要な介護サービスや保健福祉サービスのほか、高齢者の権利擁護（悪質な訪問販売、金銭管理など）の相談に応じています。お困りのことがありましたら、お住いの地域を担当するセンターへお気軽にご相談ください。

### 江別市から委託を受けた以下の4か所の地域包括支援センターがあります。

江別第一地域包括支援センター	江別市若草町6-1	電話： 389-4144
江別第二地域包括支援センター	江別市上江別東町7-26	電話： 389-5420
野幌第一地域包括支援センター	江別市中央町31-6	電話： 381-2940
大麻第一地域包括支援センター	江別市大麻中町2-17	電話： 388-5100

ご不明な点は、江別市健康福祉部介護保険課（381-1067）まで

## ＝江別市社会福祉協議会からお知らせ＝



北海道内社会福祉協議会イメージキャラクター

訪問販売、電話勧誘に加えてインターネット関連のトラブル、更に、オレオレ詐欺に代表される「特殊詐欺」等による消費者被害は、近年複雑・多様化し、相手を騙す手口や仕組みも巧妙化してきているといわれています。

私たちは日常生活の中には、安心・安全を脅かす可能性がたくさん潜んでおり、特に、高齢者に対して「お金」「健康」「孤独」といった不安につけ込む場合が多いのではと思います。こうした被害が生じるのは、家族や地域のつながりの弱まりも大きな要因の一つなのでと思います。

高齢者等への消費者被害を防止していくには、孤独や課題に「気づき」、地域を「つなげ」そして、適切に「支援する」ことが何より必要です。

社会福祉協議会においても、自治会の高齢者等への安否確認・声掛け活動（愛のふれあい活動）への支援、様々な日常生活上の課題に幅広く対応するための相談支援事業等に力を入れ取り組んでいるところです。

これらの事業を通して得た「気づき」を江別市消費生活センター様はじめとする専門機関に「つなげ」、具体的に「支援する」対策に協力し、くらしの安心・安全を支えるように努力してまいります。

江別市社会福祉協議会 電話385-1234

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター